

フレーム・プレート取り付け方法

JBCF が開催するロード競技では、フレーム・プレートの視認性を高め、迅速かつ正確に審判するために、以下のように取り付けること。

フレームプレートには、直径5mmの穴がピッチ20mmで2箇所あけられている、この穴を使い、シートピラー後部と後タイヤ上部の空間に、走行方向と平行にし、器具でプレート文字列を可能な限り水平に固定する。

後輪タイヤ上部とは走行振動によって、接触しないように取り付ける。

サドルには直接取り付けない事。

ただし、身体形態上の理由により上記の通り取り付けられない競技者は、ライセンスコントロール時にコミッセールに申告する。

良い例



悪い例

